

高校生のための歴博セミナー

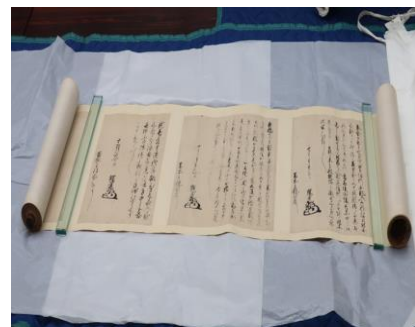
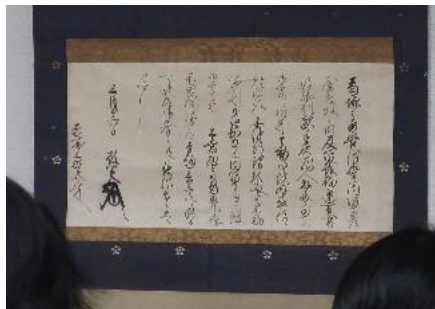
第1回 学芸員業務セミナー 担当 当館学芸員

＜令和8年 8月5日(水)＞

「古文書のカタチから戦国社会を考える」

昔の人が記した古文書は、私たちに歴史を語ってくれます。ところが、その多くはミミズがのたくったような「くずし字」で書かれているため、読むこと自体難しいものです。

そこで、このセミナーでは、書かれている文字にではなく、書状の「カタチ」に着目したいと思います。古文書を実際に見たり、手に取ったりして、料紙の折り方や書かれた文字の配置などの形式(フォーマット)などから古文書を考えてみたいと思います。



第2回 学芸員業務セミナー 担当 当館学芸員

＜令和8年 8月6日(木)＞ 「埴輪に触れて歴史を読解く」

博物館学芸員の重要な業務に「調査・研究」があります。

このセミナーでは、発掘された「埴輪」から「考古学的視点」で観察・記録を試みます。もの言わぬ「埴輪」が雄弁に多くの古の情報を語り出します。

本物の「埴輪」に直に触れ、多くの情報を語り出す埴輪を目の当たりにできます。



時間 **10:00~12:00** 〈両日とも〉 場所 群馬県立歴史博物館

対象 **県内高校生** **参加無料** 〈両日参加も大歓迎〉

定員 **第1回 10名 第2回 12名**

申込 **7月10日(金)ぐんま電子申請システムで受付開始【先着順】**

§ぐんま電子申請システム§
については右のQRコードから→

第1回 古文書



第2回 埴輪

